

転入者の転入先分析(地域、川内地域は地区、平成26年度)

川内地域へ、県内からは鹿児島市、霧島市、いちき串木野市、さつま町、県外からは福岡県、熊本県、宮崎県のほか、東京圏からの転入が100人超と多い。

川内地域での地区別、また、年齢5歳階級での転入状況については、次ページのとおり。

転入前市町村 都道府県	転入先地域									総計
	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甑	下甑	鹿島	
鹿児島市	543	23	30	17	15	11	20	28	7	694
鹿屋市	48	1		3	1					53
阿久根市	32	1	1	6				2	1	43
出水市	71	2	5	1		1		7		87
日置市	80	3	1	1	1	2	4	7		99
霧島市	104	6	9	2	7	1	7	3		139
いちき串木野市	117	1	1	11	1	2	1	2	3	139
姶良市	47	1	2	2	2		4	1	1	60
さつま町	102	10	13	10	22			1		158
その他県内	328	22	12	24	5	2	5			398
鹿児島県合計	1,472	70	74	77	54	19	41	51	12	1,870
福岡県	222	10	5	20	5		2	16	2	282
佐賀県	38			1						39
長崎県	38							5		43
熊本県	129	8	2	5	4	1			1	150
大分県	32	2		2	3					39
宮崎県	115	15		1				2		133
沖縄県	18	2	1					3		24
東京圏	176	12	12	22	13		1	8	7	251
名古屋圏	70	7	5	1	4	1		10		98
大阪圏	92	19	12		6	3	1	9		142
その他県外	135	5	4	3	3			17	7	174
その他	33	5	1	4		1				44
鹿児島県外合計	1,098	85	42	59	38	6	4	70	17	1,419
総計	2,570	155	116	136	92	25	45	121	29	3,289

東京圏: 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
 名古屋圏: 岐阜県、愛知県、三重県
 大阪圏: 京都府、大阪府、兵庫県、奈良県

資料: 市民課

川内地域での地区の内訳

転入前市町村 都道府県	転入先地区																				総計
	亀山	可愛	育英	川内	平佐西	平佐東	隈之城	永利	水引	峰山	滄浪	寄田	八幡	高来	城上	陽成	吉川	湯田	西方		
鹿児島市	64	65	71	35	141	3	63	51	10	6	2		2	25	1	1	1	2		543	
鹿屋市	13	4	7		11		13													48	
阿久根市	8	6	2	2	2	1	2	2						2						32	
出水市	5	14	1	4	20	1	4	8	1	1			5	7						71	
日置市	8	17	2	6	6	2	19	13	1					6						80	
霧島市	2	26	3	6	21		17	8						21						104	
いちき串木野市	14	13	3	10	21		41	5		1			3	2	4					117	
始良市	2	9	2		15	1	6	3	2					7						47	
さつま町	12	6	15	5	29	3	18	9	2				1	2						102	
その他県内	47	61	39	16	45	1	56	24	3	1				17	4	5		8	1	328	
鹿児島県合計	175	221	145	84	311	12	239	123	19	9	2	0	11	89	9	6	1	10	6	1,472	
福岡県	25	35	17	14	67	1	24	7	2	4	5		4	8	2	7				222	
佐賀県	1	7		2	16	2	4	1			4								1	38	
長崎県	5	5	3	1	8		10	3		1	1			1						38	
熊本県	18	19	7	6	25	1	31	4	1		2			13			1	1		129	
大分県		7	4	4	5			7	1		3			1						32	
宮崎県	8	8	4	10	14	1	54	5	2		2			6			1			115	
沖縄県		1	9	1	3		3	1												18	
東京圏	16	30	19	12	38	1	16	13	10	6	1	1	2	7	3				1	176	
名古屋圏	3	10	9	2	7		23	4	3				2	2	2	2	1			70	
大阪圏	7	5	2	11	25		19	7	10	1		2		1	1				1	92	
その他県外	22	20	14	14	20		23	5		6		1	3	4		1			2	135	
その他	6	3	3	2	10		6			1	1			1						33	
鹿児島県外合計	111	150	91	79	238	6	213	57	29	19	19	4	11	44	8	10	3	2	4	1,098	
総計	286	371	236	163	549	18	452	180	48	28	21	4	22	133	17	16	4	12	10	2,570	

転入先地域	移動日現在年齢階級																				総計	
	0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳		100歳 ～
川内	211	105	59	243	428	411	292	238	133	97	103	75	66	53	13	13	11	9	10		2,570	
樋脇	15	4	10	10	26	18	7	4	5	10	10	7	10	10	4	1	1	2	1		155	
入来	3	1	2	13	13	7	13	6	8	2	7	10	8	9	1	1	3	5	2	2	116	
東郷	17	9	1	6	18	26	10	15	7	5	9	5	2	4			1			1	136	
祁答院	12	2	4	8	9	14	11	3	3	1	7	4	3	4	1	1		2	1	1	92	
里				2	6	4	4	1	2			1		3					2		25	
上甑	2	3	1	2		4	4	5	4	4	10	2	1	2	1						45	
下甑	11	10	3	8	12	18	9	11	9	9	7	2	3	4	2	1	2				121	
鹿島	2	6	3	1	1	5	3	1	3	1			1	1	1						29	
総計	273	140	83	293	513	507	353	284	174	129	153	106	94	90	23	17	18	18	16	4	1	3,289

※生年月日のうち日が不明のため、1日生まれとして年齢を計算した

市内転居(地域間、川内地域は地区間、平成25年度)

参考資料2-2

川内地域内での転居が3,151件であり、全体の73%を占めている。

地域間では、樋脇、入来、東郷から川内への転居が多い。川内からは樋脇、東郷への転居が多い。

川内地域内の地区間の移動では、亀山、可愛、平佐西、隈之城が転居前、転居後とも400～600人台と他の地区より多い。

転居前地域	転居後地域										総計
	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	不明	
川内	3,151	66	34	76	11	4	10	18	6		3,376
樋脇	72	150	19	3	4						248
入来	53	15	116	3	7		2		4		200
東郷	70		2	85	6	4			1	1	169
祁答院	30	2	5		46						83
里	4		3			43	2				52
上甌	18					2	22		1		43
下甌	26			2			2	54	5		89
鹿島	6							3	21		30
不明	24	6									30
総計	3,454	239	179	169	74	53	38	75	38	1	4,320

川内地域での地区間の内訳

転居前地区	転居後地区																			総計	
	亀山	可愛	育英	川内	平佐西	平佐東	隈之城	永利	水引	峰山	滄浪	寄田	八幡	高来	城上	陽成	吉川	湯田	西方		
亀山	208	60	19	14	23	4	30	13	9	4	2	1	5	6						4	402
可愛	79	283	48	25	57	1	68	15	2				4	15	10	5			5		617
育英	23	30	95	6	22	3	32	12	2					7	8						240
川内	16	9	18	73	59	1	25	12		2		1	1	3	3						223
平佐西	27	47	15	20	285	1	63	41	5	1	2		1	9	3						520
平佐東			8		3	6	5	3													25
隈之城	28	34	9	38	68		318	46	5	3	2		6	8	3					1	569
永利	7	17	6	5	14	2	65	105	2			1	1	1							226
水引	16	5	4	1	6		8		18										2		60
峰山	1	5	4	2	5		6	2		5			1								31
滄浪				1	7			1			6										15
寄田		3		1			4	2													10
八幡	8	11			1		5	8					7								41
高来	14	22	8	3	6		9	2		1				24		1					92
城上	2	1	7	2	5		4	2	2					4	7						36
陽成	1	3	1		1		1	8						1		4					20
吉川				5				1													6
湯田	1	5		2						2		1									11
西方		2																		5	7
総計	431	537	242	198	562	18	643	273	45	18	12	5	25	79	36	10	0	7	10		3,151

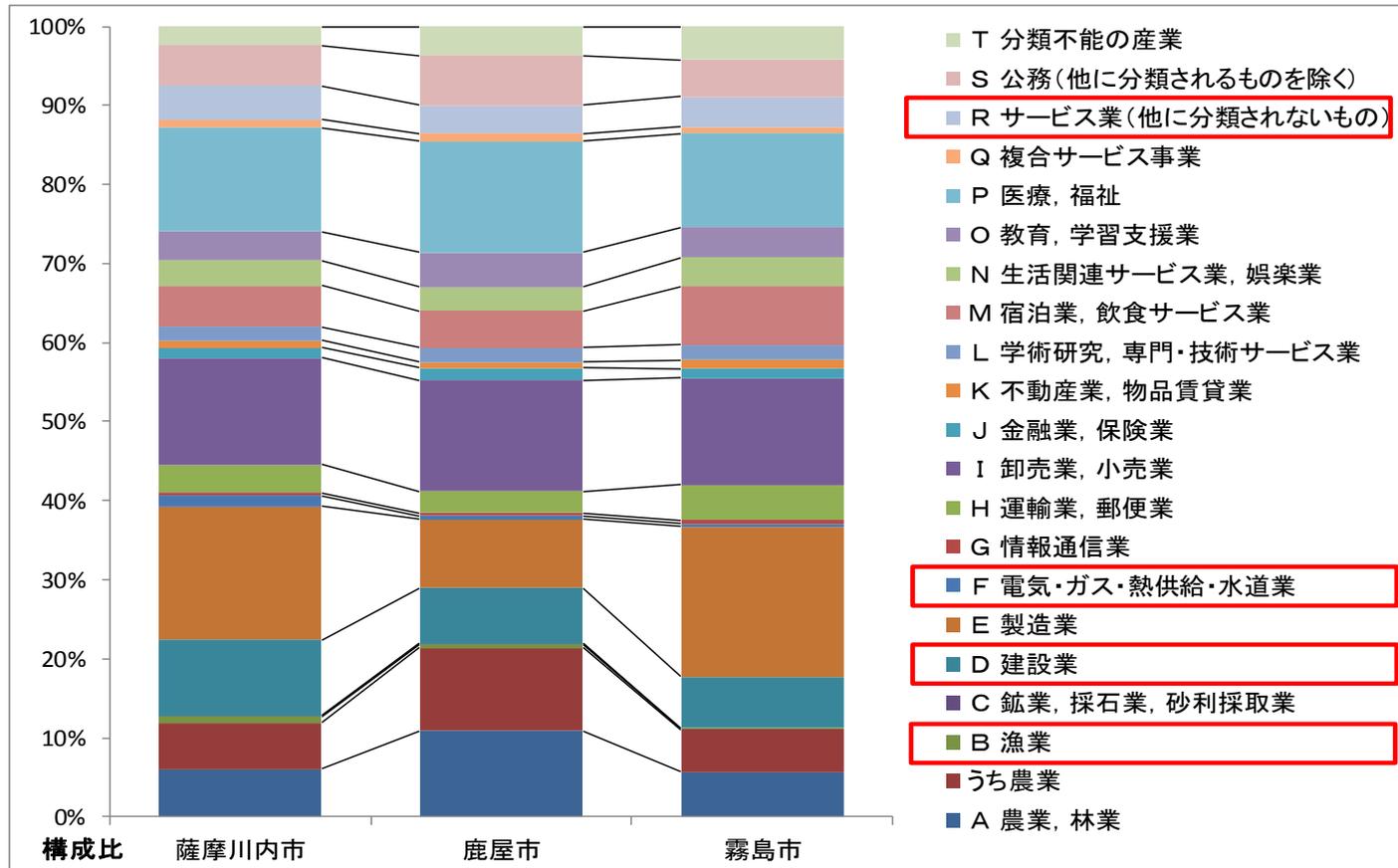
	移動日現在年齢階級																						
転居前地域	0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100歳 ～	総計	
川内	430	273	196	141	273	476	444	334	207	121	106	104	69	47	26	29	41	27	24	8		3,376	
樋脇	18	29	15	16	10	28	17	19	17	9	6	12	5	3	5	5	12	9	7	6		248	
入来	12	13	12	14	10	17	19	14	13	8	11	11	7	7	5	5	6	5	9	2		200	
東郷	19	21	7	6	13	19	17	15	5	2	7	5	5	6	2	4	4	5	5	2		169	
祁答院	8	7	9	6	2	6	7	12	6	3	1		2	1		2	1	6	3	1		83	
里	6	2	3	3	2	9	9	6	2	1	1	1	1				1	3	2			52	
上甑		2	5	3	3		3	7	1	4	2	2	2	1				3		2	2	1	43
下甑	8	5	3	4	4	7	10	7	5	3	4	10	2	1	1	3	4	6	1		1	89	
鹿島		5				2	4	1	2	1	2		2		2	3	2	2	2			30	
不明	4	1	3	3	3	3	2	2	6		1				2							30	
総計	505	358	253	196	320	567	532	417	264	152	141	145	95	68	41	51	74	63	55	21	2	4,320	

	移動日現在年齢階級																						
転居後地域	0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100歳 ～	総計	
川内	434	273	204	159	282	498	438	342	201	127	113	107	74	54	28	29	35	25	21	10		3,454	
樋脇	16	28	17	10	13	29	21	16	20	3	6	12	4	2	4	2	12	9	12	3		239	
入来	16	13	9	8	6	8	17	16	14	10	6	8	6	6	5	6	11	6	6	2		179	
東郷	19	20	7	8	7	15	24	18	4	4	6	6	4	5	1	3	5	7	4	2		169	
祁答院	6	10	7	5	2	2	5	6	10	1	3		1			3	1	5	5	2		74	
里	7	4	3	1	2	8	8	8	3	2							2	3	2			53	
上甑		1	2	2	3		5	6		3	1	5	3				2		2	2	1	38	
下甑	7	6	4	2	4	5	9	4	8	2	4	3	1	1	1	4	4	5	1			75	
鹿島		3		1	1	2	5	1	4		2	4	2		2	3	2	3	2		1	38	
不明																1						1	
総計	505	358	253	196	320	567	532	417	264	152	141	145	95	68	41	51	74	63	55	21	2	4,320	

川内地域では、10～29歳は10～20人程度の転居(入り側)超過

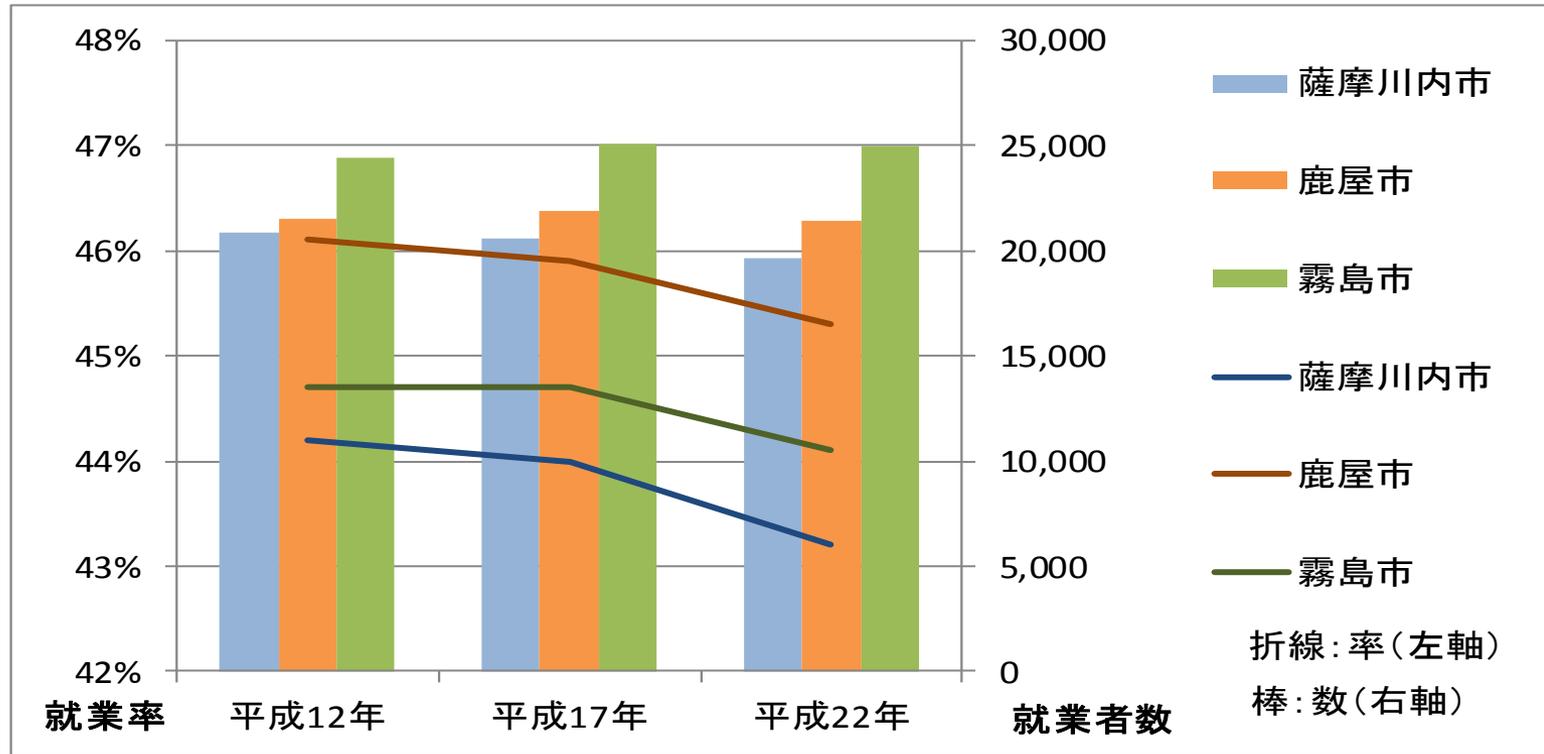
	移動日現在年齢階級																						
転居後 - 転居前	0～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	100歳 ～	総計	
川内	4		8	18	9	22	-6	8	-6	6	7	3	5	7	2		-6	-2	-3	2		78	
樋脇	-2	-1	2	-6	3	1	4	-3	3	-6			-1	-1	-1	-3			5	-3		-9	
入来	4		-3	-6	-4	-9	-2	2	1	2	-5	-3	-1	-1		1	5	1	-3			-21	
東郷		-1		2	-6	-4	7	3	-1	2	-1	1	-1	-1	-1	-1	1	2	-1				
祁答院	-2	3	-2	-1		-4	-2	-6	4	-2	2		-1	-1		1		-1	2	1		-9	
里	1	2		-2		-1	-1	2	1	1	-1	-1	-1				1					1	
上甑		-1	-3	-1			2	-1	-1	-1	-1	3	1	-1			-1					-5	
下甑	-1	1	1	-2		-2	-1	-3	3	-1		-7	-1			1		-1				-14	
鹿島		-2		1	1		1		2	-1		4							1			8	
不明	-4	-1	-3	-3	-3	-3	-2	-2	-6		-1				-2	1						-29	

産業別就業者数の構成比の比較(第2回検討委員会追加)



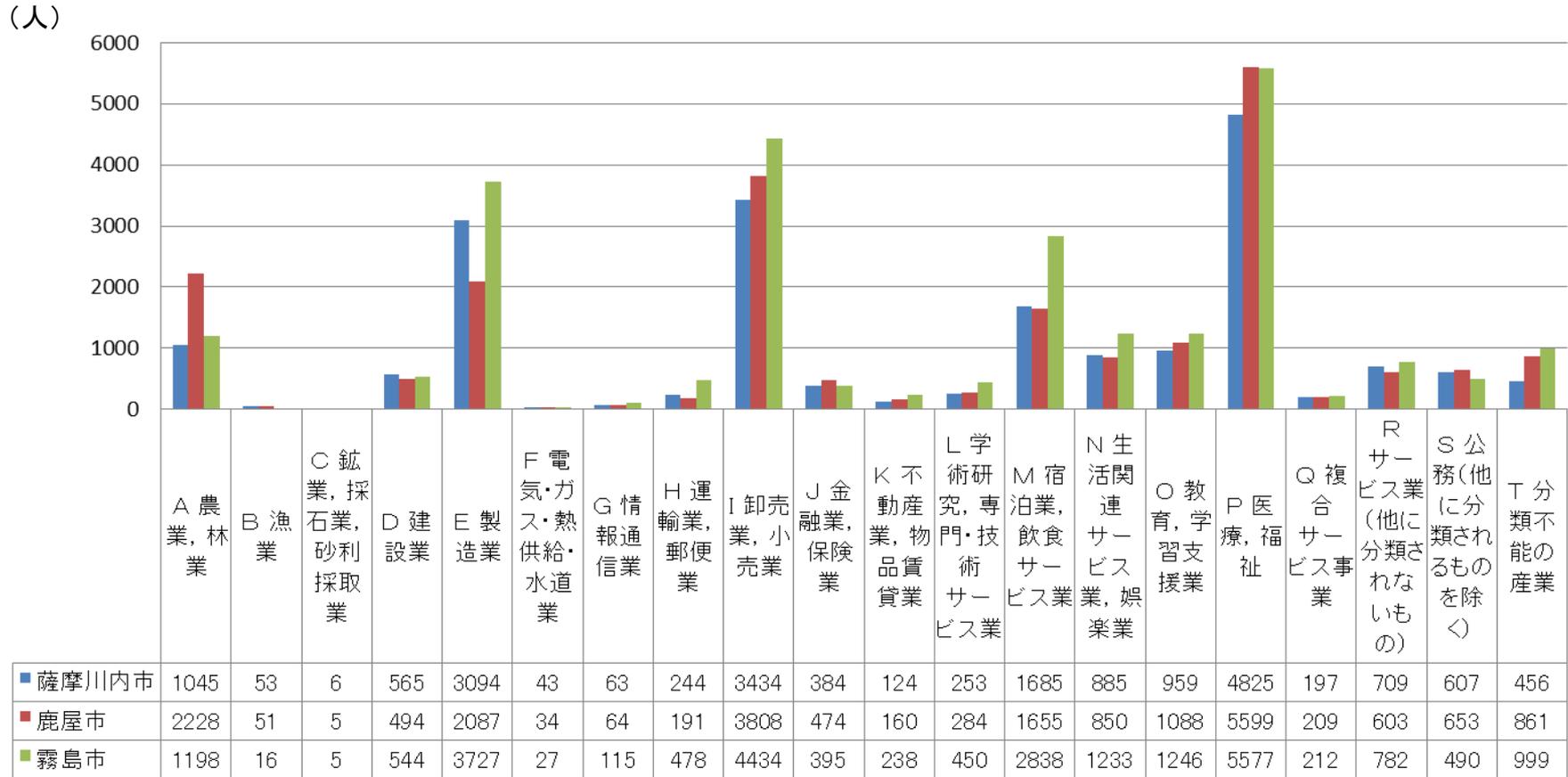
薩摩川内市は、鹿屋市、霧島市と比べて、漁業、建設業、電気・ガス・熱供給・水道業、サービス業の就業者数の割合が高い。

女性就業者数、就業率



薩摩川内市は、就業者数、就業率とも減少している。これに対して、鹿屋市、霧島市は就業者数が概ね横ばい傾向の中で、就業率が低下している。

類似地域の女性の産業別就業者数比較



資料:平成22年国勢調査

他地域に比べて農林業、卸売業, 小売業、医療, 福祉が就業者数が少ない。
建設業, 電気・ガス・熱供給・水道業が就業者数が多い。

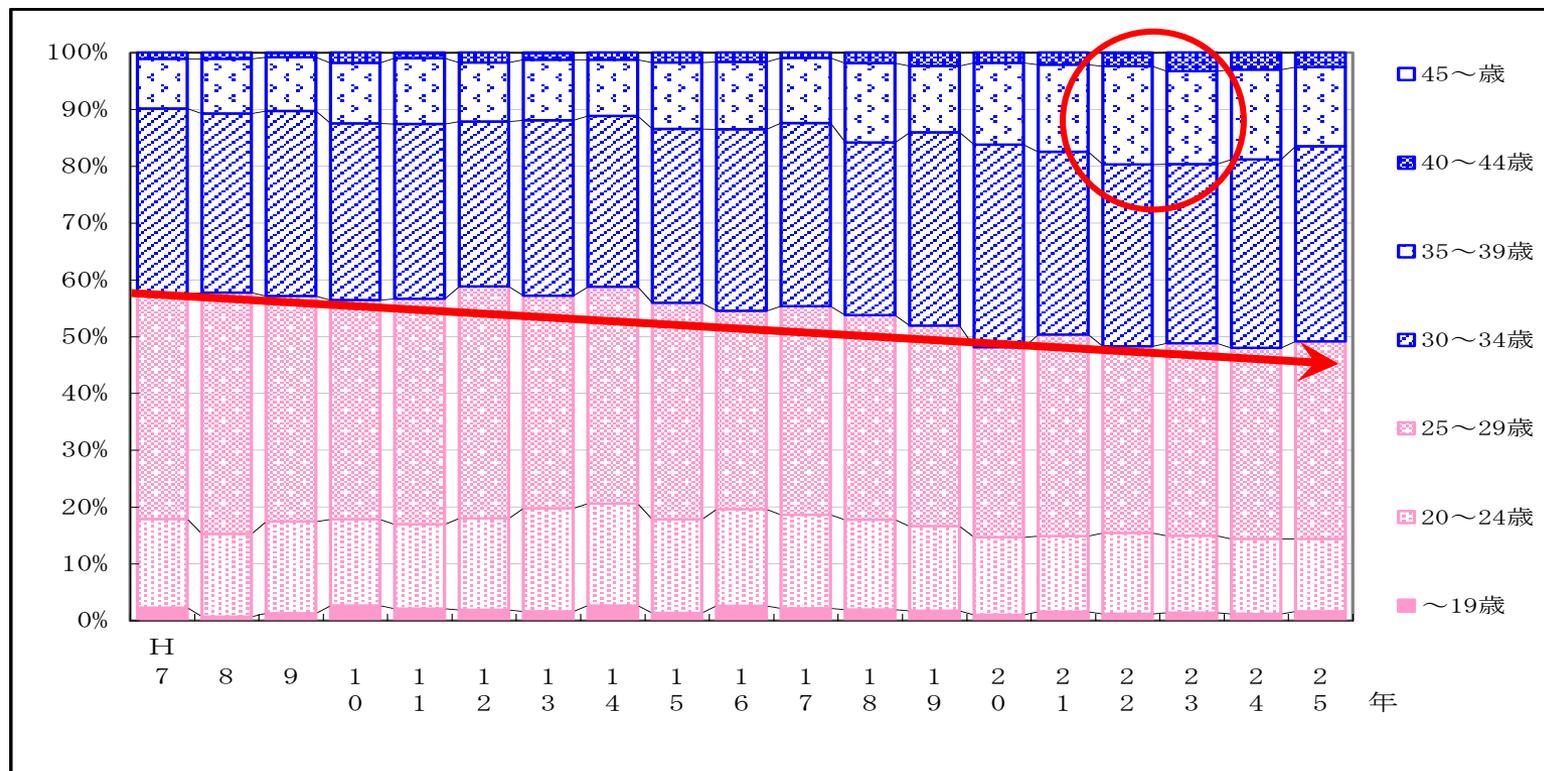
市内の町別建設件数(平成19~26年度合計)

建設地	住宅	住宅以外	計	建設地	住宅	住宅以外	計
青山町	14	1	15	西開閭町	11	0	11
天辰町	220	16	236	西向田町	3	2	5
入来町	64	5	69	花木町	6	0	6
大小路町	29	5	34	原田町	11	2	13
網津町	2	1	3	東大小路町	51	9	60
尾白江町	12	3	15	東開閭町	5	2	7
勝目町	38	8	46	東向田町	2	1	3
上川内町	25	3	28	冷水町	9	0	9
川永野町	3	2	5	平佐町	242	23	265
神田町	0	1	1	樋脇町	90	14	104
隈之城町	76	8	84	水引町	12	3	15
国分寺町	44	2	46	港町	6	4	10
小倉町	5	3	8	宮内町	84	9	93
五代町	94	6	100	都町	14	1	15
木場茶屋町	1	1	2	宮崎町	103	16	119
御陵下町	141	11	152	宮里町	29	6	35
城上町	8	2	10	向田町	2	0	2
白和町	2	1	3	向田本町	3	2	5
大王町	10	3	13	百次町	67	1	68
田海町	7	2	9	矢倉町	16	2	18
高江町	31	3	34	山之口町	0	3	3
高城町	50	11	61	湯島町	6	0	6
田崎町	63	5	68	湯田町	5	0	5
中郷	181	26	207	陽成町	5	2	7
東郷町	7	0	7	横馬場町	3	2	5
鳥追町	3	0	3	若葉町	5	2	7
永利町	222	22	244	若松町	4	1	5
中福良町	26	3	29	計	2,172	261	2,433

資料:建築住宅課

7年間合計で、建設件数が100件を超えている町は、天辰町、御陵下町、中郷、永利町、平佐町、樋脇町、宮崎町となっている。

母親の年齢階級別出生数の構成比の推移(平成7~25年)



※平成16年以前については、合併前の1市4町4村を合算して集計している。

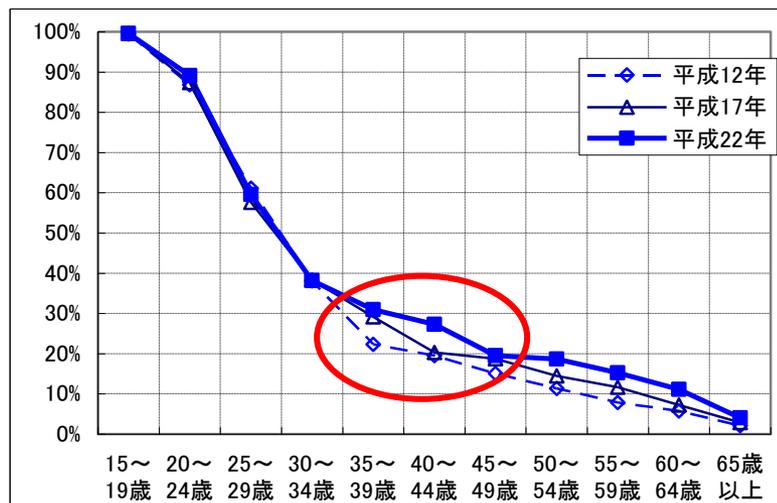
資料:人口動態統計(estat)

30歳未満の割合は、平成7年の57%から平成25年には49%に低下している。一方、30歳以上の割合は、平成7年の43%から平成25年には51%に上昇している。

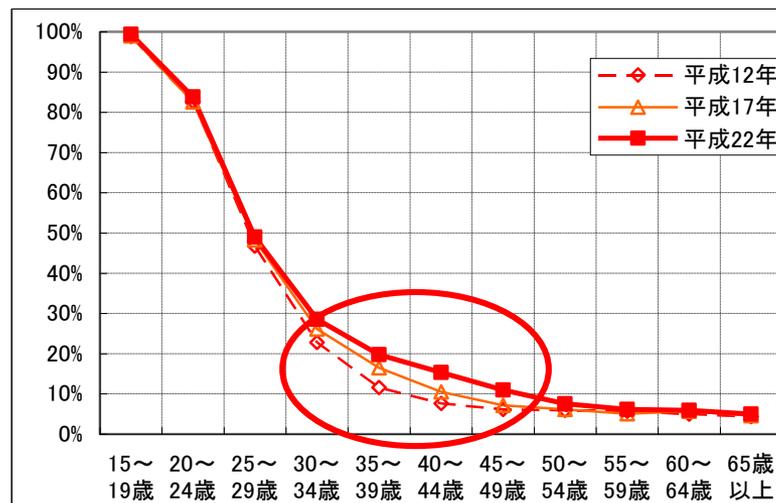
平成22~24年は35歳以上での割合が19%程度であったが、平成25年には16%台に低下し、団塊の世代2世(昭和46~49年生まれ)の出産も、ピークを過ぎつつあるものと考えられる。

未婚率の推移(12、17、22年)、全国・県との比較(22年)

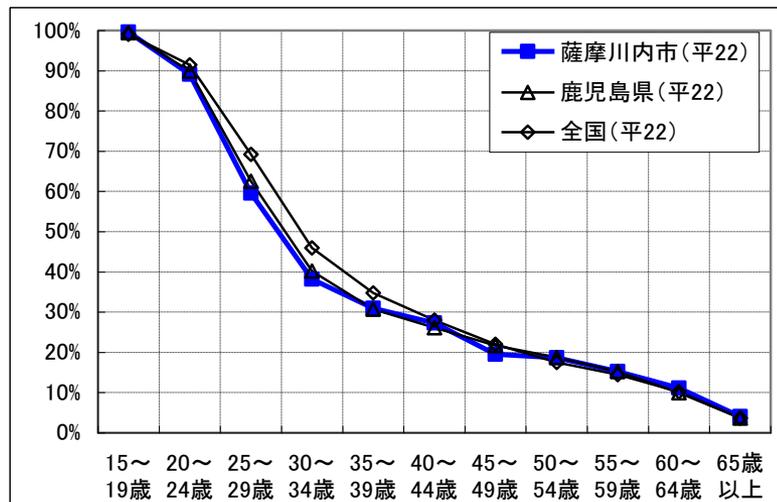
男性



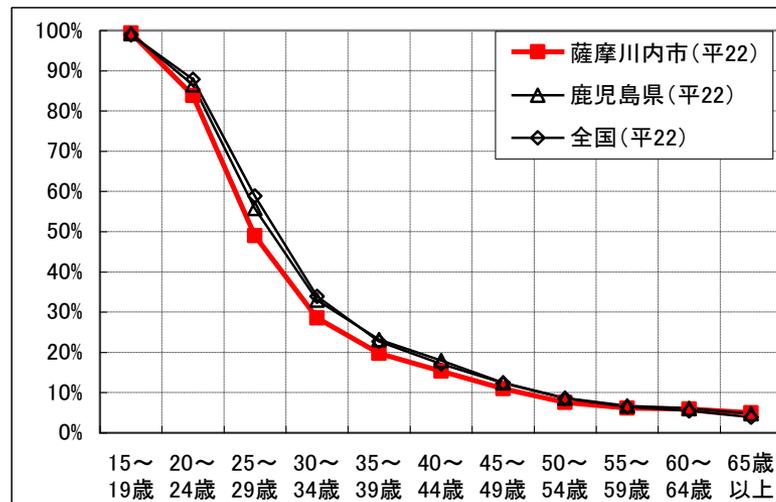
女性



男性



女性

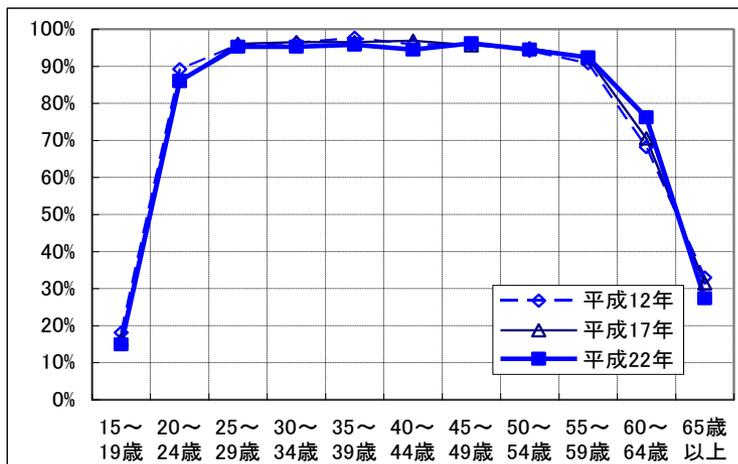


男性は35~44歳、女性は30~49歳の未婚率が上昇している。
全国、鹿児島県と比べると、男女とも未婚率はやや低めである。

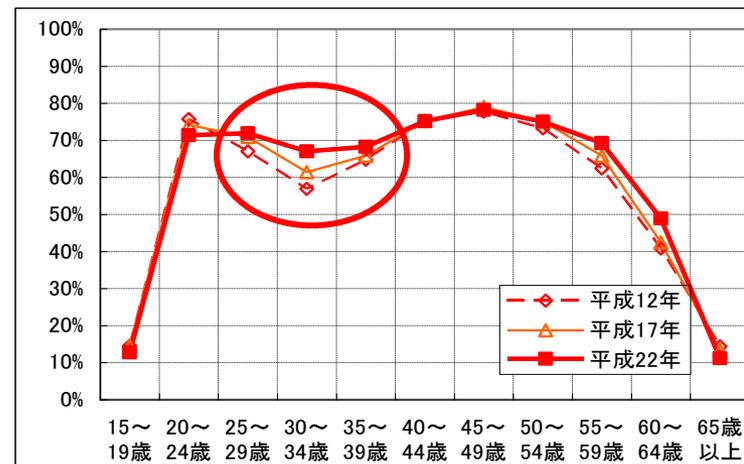
資料:国勢調査

①労働力率の推移(12、17、22年)、全国・県との比較(22年)

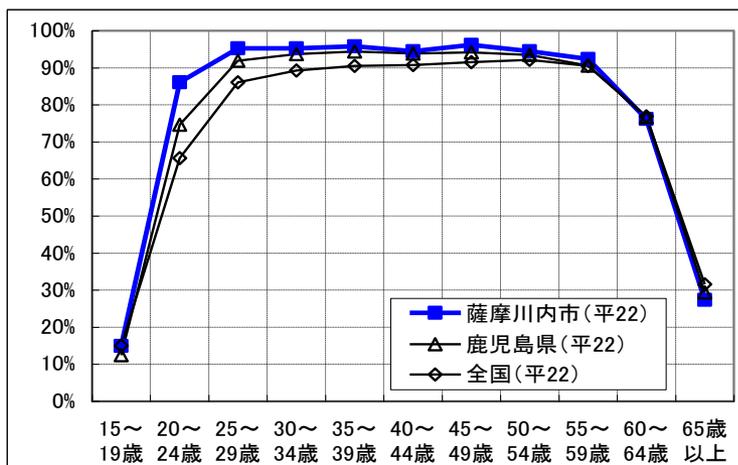
男性



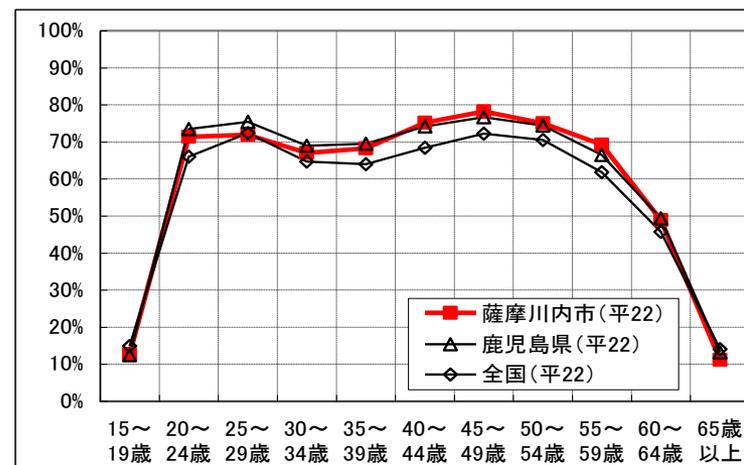
女性



男性



女性

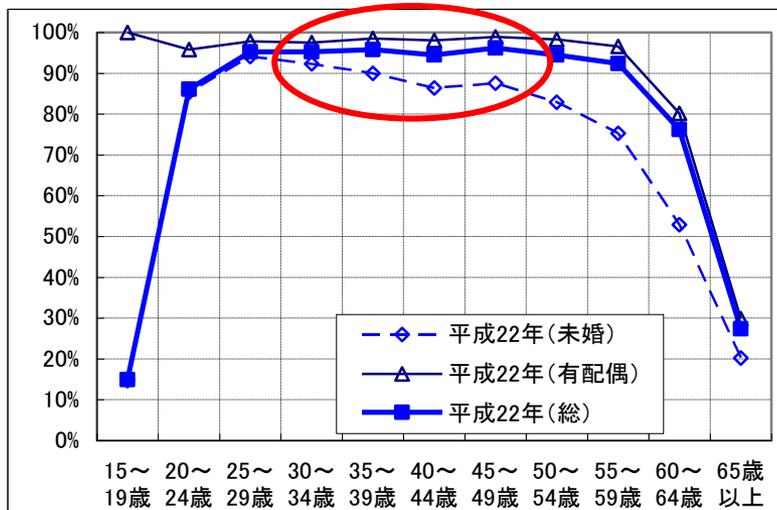


資料:国勢調査

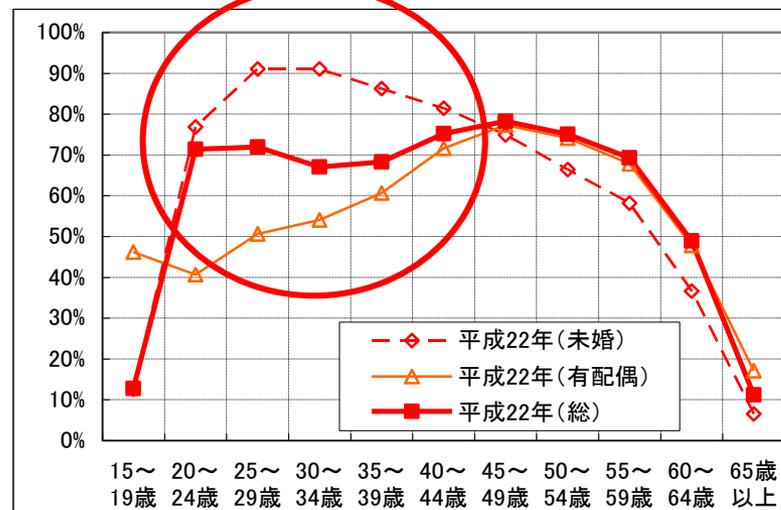
女性は30～39歳の労働力率が上昇している。M字型の底の部分が判別しにくいほどになっている。
 男性は20～29歳は全国、鹿児島県よりやや高め、女性は35歳以上は全国より高め、鹿児島県と同程度である。

②労働力率の配偶関係による比較(22年)

男性



女性

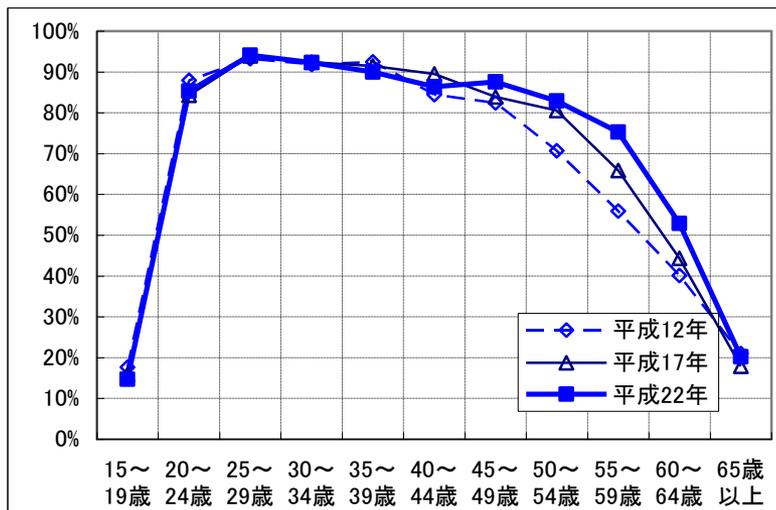


資料:国勢調査

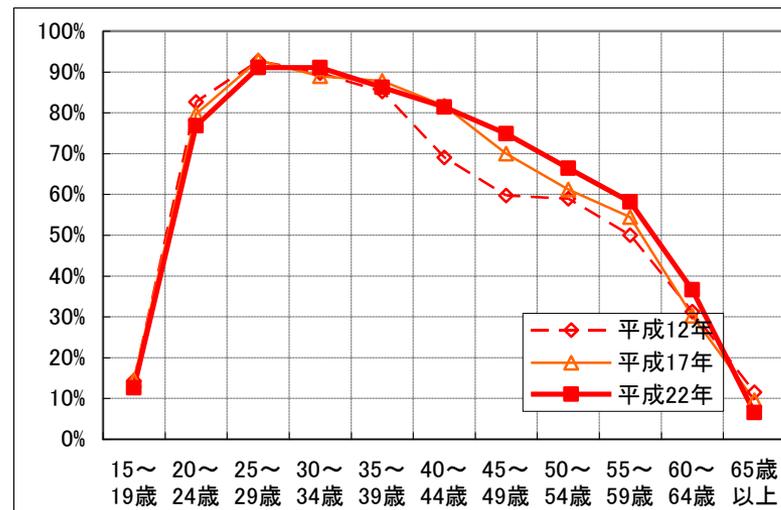
薩摩川内市の平成22年の労働力率を配偶関係別に分析すると、男性は、配偶関係が未婚の労働力率が有配偶に比べ低い。30歳代で5~8ポイント、40歳代で12ポイント前後低くなっている。女性は、20~44歳では、有配偶の労働力が未婚より低い。20~34歳で40ポイント前後、35~39歳で25ポイント程度、40~44歳で10ポイント低くなっている。

<参考>労働力率の推移(12、17、22年)、全国・県との比較(22年)

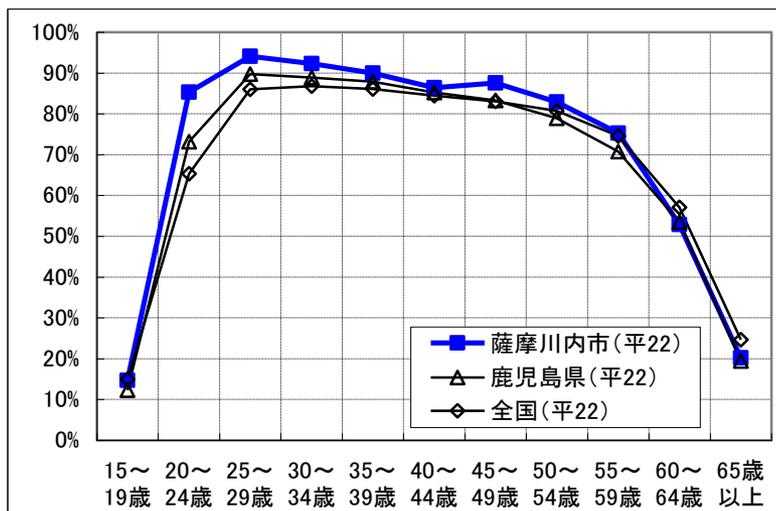
男性



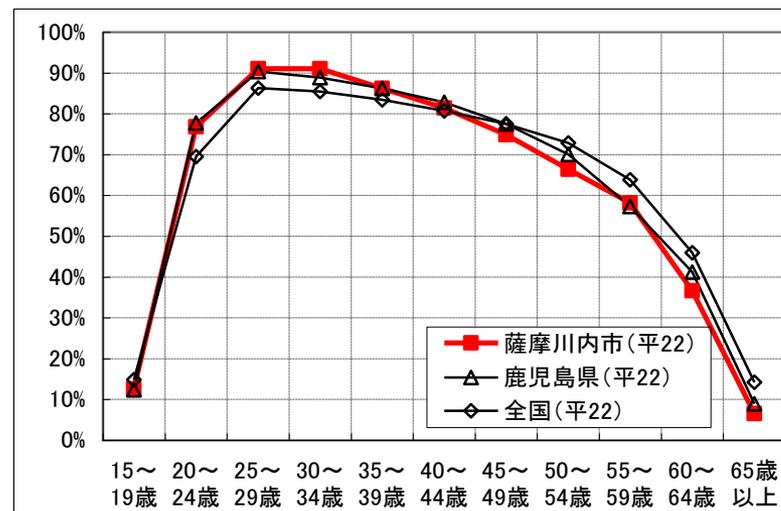
女性



男性



女性

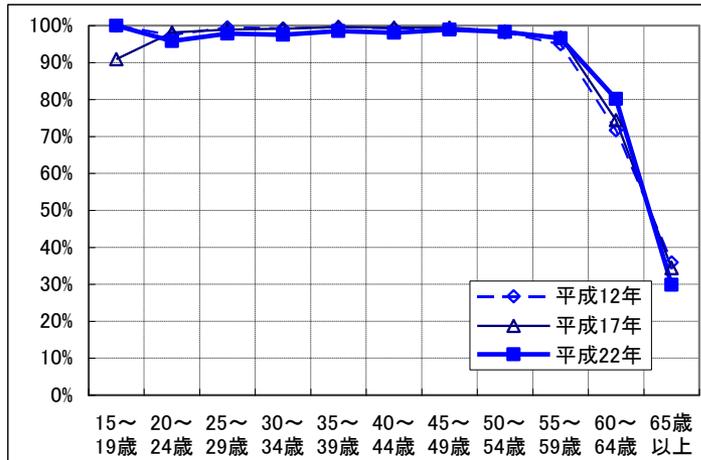


配偶関係 = 未婚

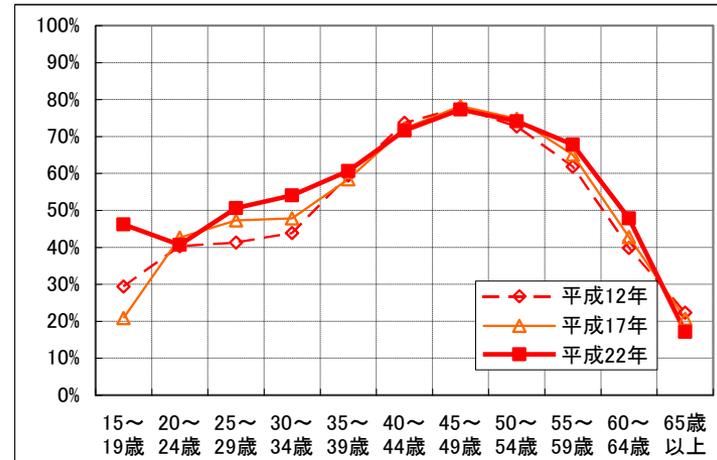
資料: 国勢調査

<参考>労働力率の推移(12、17、22年)、全国・県との比較(22年)

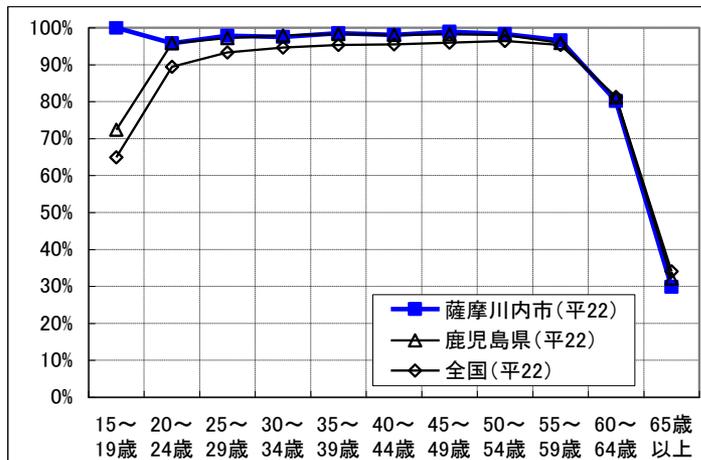
男性



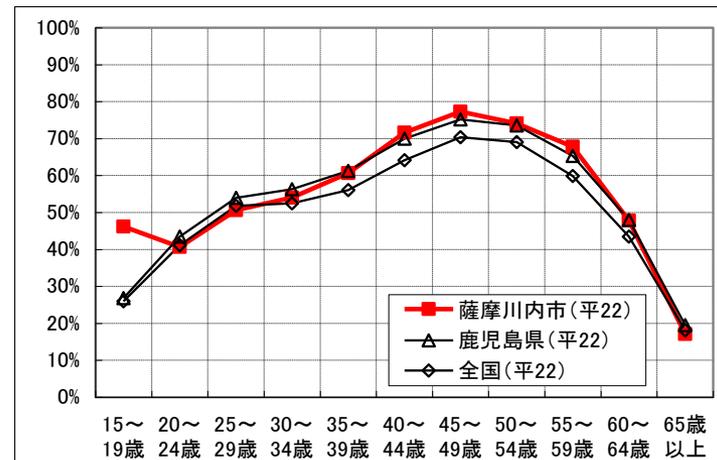
女性



男性



女性



資料:国勢調査

配偶関係=有配偶